

墨田区立図書館

・コミュニティ会館図書室

Newsニュース



図書館電話案内サービス

TEL : 3612-6048



半藤一利氏講演会開催!!

～ 図書館100周年と将来へ向けて～

今から100年前、明治44(1911)年11月1日に東京市立本所簡易図書館として、本所高等小学校に開設されたのが、墨田区で最初の図書館です。

大正23年の関東大震災や昭和20年3月10日の東京大空襲で図書館が焼失してしまう等もありましたが、現在では、コミュニティ会館図書室とすみだ女性センターを含めると9施設となっております。また、来年度中にはあずま図書館と寺島図書館を統合し、(仮称)統合新図書館が開館する予定です。

墨田区立図書館では、図書館設置100周年と(仮称)統合新図書館の開館を記念して、墨田区出身の文化人であり、全国的にも影響力のある半藤一利氏を講師に招き、墨田区で過ごした御自身の体験や図書館の将来の展望について講演していただきます。ぜひご参加ください。

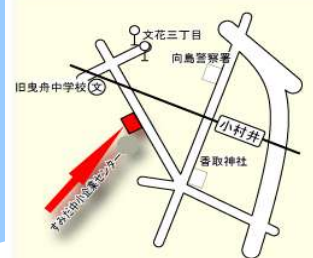
日時 平成23年11月19日(土)

午後2時～4時

場所 すみだ中小企業センター(あずま図書館)

5階 サンシャインホール(文花1-19-1)

定員 先着200



緑図書館【すみだ文化講座】と資料展10月

すみだ文化講座147

「チャンバラの時代-

芸能を通して見る戦後昭和(3)」

講師：藤田武司(小八)氏

日時：10月16日(日) 午後2時～4時

場所：緑図書館

写真資料展

「チャンバラの時代-芸能を通して見る戦後昭和(3)」

期間：10月8日(土)～11月6日(日)

場所：緑図書館1階、3階展示コーナー

ミニ展示 すみだゆかりの詩人たち

今月の特集コーナー

館名	今月の特集コーナー
あずま図書館	一般書：「災害を知り、災害に備える」 ヤングアダルト「Y・A」：「親子 - 似て非なるもの」 児童書：「よる」 窓ぎわの児童書：「まじよ まほうのほん」
緑図書館	一般書：「命」 ヤングアダルト〔Y・A〕：「School」
寺島図書館	児童室1：「にっぽんのむかしばなし」 児童室2：「スポーツのあき」
立花図書館	一般書：「芸術の祭典」 児童書：「音楽を読む」 えほんのひろば：「としょかんのひみつのおへや」
八広図書館	一般書：「スポーツ小説」 「大人だって楽しめる児童書」 児童書：「電車（でんしゃ）・汽車（きしゃ）の本」
東駒形コミュニティ 会館図書室	一般書：「JAPAN 再発見！」 児童書：「おいしい！たのしい！み~つけた！」「えほんであそぼう」
梅若橋コミュニティ 会館図書室	一般書：「地震・防災」 児童書：「おいしいえほん」
横川コミュニティ 会館図書室	一般特集1：「かつての今の少女少女のための文学案内」 一般特集2：「異世界への扉」 児童特集：「この本よんで」

墨田区立図書館・図書室では、季節や行事に合わせてテーマを決め、資料を集めて展示しています。毎回様々なテーマで沢山の資料が集まる「特集コーナー」、どうぞご利用ください。

ベストリクエスト

<図書>

(平成23年9月26日現在)

順位	書名	著者	予約数
1	謎解きはディナーのあとで	東川篤哉著	404
2	麒麟の翼	東野圭吾著	357
3	真夏の方程式	東野圭吾著	316
4	下町ロケット	池井戸潤著	282
5	マスカレード・ホテル	東野圭吾著	272
6	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎夏海著	259
7	1Q84 - a novel - BOOK3	村上春樹著	216
8	人生がときめく片づけの魔法	近藤麻理恵著	204
9	KAGEROU	齋藤智裕著	196
10	県庁おもてなし課	有川浩著	169
11	ジェノサイド	高野和明著	164
12	花の鎖	湊かなえ著	156
13	神様のカルテ 2	夏川草介著	151
14	心を整える。-勝利をたぐり寄せるための56の習慣-	長谷部誠著	148
15	ばんば憑き	宮部みゆき著	131

掲載順位以下のベストリクエストは、館内OPAC(利用者用検索・予約機)の「ベストオーダー」、インターネットの「予約ベスト」でご覧になることができます。

すみだの歴史

攘夷強盗といわれた

旗本 青木弥太郎 ・その2-

青木弥太郎の集めた浪士たちは、傍若無人の荒くれどもです。吉原で遊ばせたり、様々なトラブルの後始末をしなくてはなりません。鷹匠の鷹を殺して焼いてしまったものや、深川で一頭百両もする豚を三頭も切った浪士もあり、なんとか始末をつけたものや捕らえられて殺されたものもありました。金策の手伝いをしたものに小倉長次郎がいました。長次郎は小梅の小倉庵（現吾妻橋 5 6）の息子です。小倉庵というのは、もとは汁粉屋であった料亭で、箱根から湯を移した温泉もあり錦絵にも描かれた名店でした。長次郎は、不正な商売で富を得た商人など成り上がりの商人の情報を知っていて、それを弥太郎に伝え金策の手引きをしています。青木弥太郎が小倉長次郎と新徴組の小林武八郎とで木場の信善という金満家の材木屋に押し込んだ時は、長崎橋から船で本所一ツ目の滝蕎麦で酒食をすませ、再び舟で信善にのり込むと長州浪人をかくまっているだ

ろつと出まかせの言いがかりをつけて脅し家さがして千五百両を取っています。他にも小梅曳舟通りの金座役人寮、密売で儲けたという大伝馬塩町の洋服屋などから金策と称して集めた金が七万両にもなったといえます。この頃弥太郎は吉原の女郎上りのお辰と本所長崎町の私宅に住んでいます。金策と称した強奪の他にも賭場荒らし、吉原の用心棒など、すでに旗本にあるまじき暮らしをしていたといえるでしょう。

いよいよ攘夷実行の時にあって弥太郎はかつて文武の教育を受けた小笠原加賀守のご隠居単斎を訪ねます。青木弥太郎は自分の攘夷の決意を語りますが、単斎には「ただ外国船を打ち払うなどという無謀過激の人物ばかり多くては、国の害にこそなれ少しも益にならない。国のために死を決するなどは表向きばかりのことで苦々しい話だ」と一喝されてしまいます。

弥太郎は単斎の話がよく理解できたかどうかわかりませんが、その後、同志を解散し、幕府からの嫌疑が解けるわけもないので自ら縛につきます。弥太郎の考えたことは、単斎に「妻子のあることを忘れてはな

らぬ」といわれた一言から、どうやったら妻子へ罪が及ぶのを防げるかということでした。弥太郎は評定所に勤めたこともあり、どのように処罰されるかをよく知っていたのです。そこで、吟味中に病死すれば、家名は断絶するけれども、遺族には生涯二十人扶持の御扶助米をたまわり、処刑も受けずに済むから自然と恥辱も消滅するだろつと考えたのです。

評定所お白州の吟味では吟味役の尋問の甘さについて吟味役を怒らせ、伝馬町の牢屋敷に送られます。牢問いと称する拷問は、朝四ツから夕七ツまで八時間続けられます。麻の太縄で縛り上げられただけでも耐え難いほど辛いのですが、二人の役人に交互に思い切り四百回打たれ、さらには三角にとがった石を敷いた上に座って柱にくくられ重い石をひざの上に一枚ずつ七枚まで載せられるという石抱きという拷問も受けます。たいていは我慢できずに恐れ入りましたとなるか獄死するところですが、弥太郎はこれを十八回まで耐えましたが、息術と称して一週間絶食しても平気でいられる修行とか、首を絞めても死なない稽古とか、ばかばかしいような訓練もして

牢の鍵版を驚かせたりもしています。そういうわけで顔つきも身体も少しも変わらず奇跡的に頑健だったといえます。いよいよ幕府が倒れるという時になると、弥太郎は血書を書いて官軍に処罰されるのは嫌だから早く処罰して欲しいと嘆願しています。しかし、ついに明治維新となり大赦が下され弥太郎は放免となります。その後は青木亭という寄席を経営したり、娼家や王子の料理屋を経営しています。

この、困り者の旗本、青木弥太郎の話は「青木弥太郎懺悔談」として『幕末明治実歴譚』（綿谷雪編・青蛙房）資料1124 20179に掲載されています。

（真津志麻記）



「箱根うつつ温泉御披露・かつしか小梅の里小倉庵」歌川国鶴画

墨田区立図書館・図書室 10月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
<p>8日(土曜日)の「リサイクルブック市」は一般向けの行事です。 12日(水曜日)の緑図書館の「こうさく会」は『ゾートロープ(くるくるアニメ)をつくろう』です。 26日(水曜日)のあずま図書館の「こうさく会」は『キャップDE キーホルダー』です。 16日(日曜日)の緑図書館の「すみだ文化講座」は、一般向けの行事です。 詳細は、1ページ下段の『緑図書館 「すみだ文化講座」と資料展[10月]』をご覧ください。 行事の詳細は、各館に直接お問合せください。</p>						1 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ 寺「おはなし会」 11:00~ 立「おはなし会」 14:00~ 東「おはなしのもり」 15:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
2	3 東・梅・横 コミュニティ 図書室休館	4	5 東「おはなしれっしゃ」10:30~ あ「おはなしのじかん」15:15~	6 緑「小さい子どものためのおはなし会」 10:30~	7 横「おはなしのじかん」15:45~	8 あ「リサイクルブック市」10:00~ 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ あ「あそびとおはなし会」11:00~ 寺「おはなし会」 11:00~ 立「おはなし会」 14:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
9	10 体育の日	11	12 八「おひざでえほん」11:00~ 緑「こうさく会」 15:15~	13	14 横「おはなしのじかん」15:45~	15 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ 立「おはなし会」 14:00~ 東「秋のおたのしみ会」15:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
16 あ「小さい子どものためのおはなし会」 11:00~ 緑「すみだ文化講座」14:00~	17	18  毎月25日はすみだ家庭の日	19 あ「おはなしのじかん」15:15~ 緑「おはなしのへや」15:15~	20 館内整理日 全館休館	21 横「おはなしのじかん」15:45~	22 八「おはなしひろば」 10:30~ 立「おはなし会」 14:00~ 梅「おはなし会」 15:00~
23	24	25 寺「おひざでえほん」10:30~	26 あ「こうさく会」 15:15~	27  10.27-11.9	28 横「おはなしのじかん」15:45~	29 八「おはなしとあそびのじかん」 10:30~ 立「おはなし会」 14:00~
30	31					

あずま図書館
 文花 1-19-1
 電話:3612-6048

緑図書館
 緑 2-24-5
 電話:3631-4621

寺島図書館
 東向島 3-34-4
 電話:3611-4610

立花図書館
 立花 6-8-1-101
 電話:3618-2620

八広図書館
 八広 5-10-1-104
 電話:3616-0846

**東駒形コミュニティ
 会館図書室**
 東駒形 4-14-1
 電話:3623-1141

**梅若橋コミュニティ
 会館図書室**
 堤通 2-9-1
 電話:3616-1101

**横川コミュニティ
 会館図書室**
 横川 5-9-1
 電話:5608-4500

すみだ女性センター
 押上 2-12-7-111
 電話:5608-1771

【開館時間】
 火曜日~土曜日・・・9:00~20:00
 日曜日・月曜日・祝日・・・9:00~17:00
 コミュニティ会館図書室は、
 月曜日の開館時間が9:00~20:00です。

【休館日】
 館内整理日《毎月第3木曜日(祝日にあたる場合は翌日)》、年末年始
 コミュニティ会館図書室は、毎月第1月曜日も休館日です。